



# たまき 社協だより

2023.8 No.87

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876番地1  
TEL0596-58-6915 / FAX0596-58-6916  
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>  
E-mail [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

玉城町社協理念 ~笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて~

## 第16回 元気ですたまきまつり ~新しいたまきの和 ふくしの輪~



みんなで創ろう！ たまき人アート

▶ / 玉城町社協

〈チャンネル登録方法〉

- ① QRコードを読み込む
- ② 「チャンネル登録」をクリック



福祉やボランティアを啓発する「第16回元気ですたまきまつり」が6月4日、開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で4年ぶりの開催となりました。たまき人バンドの演奏とともに元気ですたまき体操で、元気ににぎやかにオープニングを飾りました。

なお、元気ですたまきまつりの様子はYouTubeで配信中ですので、是非ご覧ください。玉城町社協YouTubeチャンネル登録をお願いいたします。

この広報は、社協会費によって発行しております。

# 元気ですたまきまつり

## ～新しいたまきの和 ふくしの輪～

4年ぶりに元気ですたまきまつりを6月4日、開催しました。絵手紙や昔のあそび体験、ミニえんにちなど子どもから大人、お年寄りの方まで幅広く楽しめる内容のものから、元気バスの展示、健康チェックコーナーや、町内施設、福祉団体の啓発など、たくさんの方々にふれることができる機会となりました。



オープニングの様子

元気ですたまき体操の振り付けを担当した有限会社平岡健康開発研究所の平岡孝孝さんが「元気ですたまき体操」をテーマにご講演いただきました。また、チャリティガチャガチャにも多数ご参加いただき、20,000円を日本赤十字社を通じて被災地に送りました。

当日は皇學館大学の学生ボランティアもスタッフとして、各ブースのお手伝いやごみの分別などをご協力いただきました。ボランティアや福祉団体等のご協力のもと、来場者の方との出会いやふれ合い、つながり合えたまつりとなりました。



平岡先生 講演会

お待たせ  
しました!

# 第16回



虹の会による  
伊勢うどんのふるまい



バルーンボランティア



点訳体験コーナー



健康しあわせ委員会による  
握力測定、啓発コーナー



たまき人バンド



絵手紙サークルゆずりは会による  
絵手紙体験コーナー



おもちゃ病院

※元気ですたまきまつりは、社協会費及び寄付金によって開催されています。

# 令和4年度 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会 事業報告

理念 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり の実現に向けて

## 令和4年度を振り返って

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから3年が経過し、その終息はいまだ見通せないものの「新しい生活様式」のもとで、一歩ずつ復調の兆しが見えてきています。

令和4年度を振り返ると、急激な感染拡大とともに様々な事業において縮小や自粛を強いられる状況が続く中においても、本会が計画目標としている「地域ふくし力向上計画」にある、あいさつ運動はじめ、世代間交流事業などふくしの心を育む活動は続けられました。

しかし、地域社会においては、人と人とのつながりがこれまで以上に希薄化し、生活の困窮、地域住民の孤立が進んでいることが懸念されます。

このような課題を少しでも把握し解決するため、新型コロナウイルス感染症陽性者などへの様々な支援、高齢者へは生活支援コーディネーター役として集落などに出向く機会を

拡充、コロナ特例や町世帯更生資金の貸し付けを継続するなど、福祉関係者、行政機関のみなさんご協力をいただき、支え合いの地域づくりを努めることができました。

また、事業所内の高齢者介護事業、障がい者支援事業などの在宅福祉事業は、コロナ禍でも引き続き安心して利用いただけることを心掛け、同時に本会の社会的な責務として感染対策を徹底し支援サービスを継続してまいります。

われわれは、「つながりを絶やさない！」様々な事業に積極的に取り組み、公益性の高い社会福祉法人としての責務を果たしていくことが、使命であることを再確認する一年となりました。

### 〈法人運営〉

法人運営の経営体制の強化

①理事会・評議員会等の開催

役員・職員等の資質向上研修の取組  
各種関係機関・団体との連携強化

②民生委員児童委員協議会活動

・民生委員30名、主任児童委員2名

### ①社会福祉協議会会員の加入促進 及び地域福祉活動費への協力

		会員口数	会費
個人会員	300円/口	2,003口	609,700円
団体会員	5,000円/口	45口	225,000円
賛助会員	10,000円/口	7口	70,000円
計		2,055口	904,700円

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

### ②寄付金

寄付金額 1,031,037円

- ③ 福祉協力員の連携  
・委員構成25名
- ④ 福祉団体活動の支援  
・玉城町老人クラブ連合会  
・玉城町身体障害者福祉会  
・玉城町遺族会  
・玉城町母子寡婦福祉会  
・玉城町手をつなぐ親の会
- ⑤ 町や事業所間連携  
社会福祉協議会会員制度の促進

〈地域福祉事業の推進〉  
身近な地域で福祉サービスを受  
ける地域づくり(老人福祉活動  
事業)

- ①サロン事業の支援と推進  
・高齢者サロン 町内5カ所  
・お風呂サロン(毎週月水金開催)
  - ②ほのぼの便(安否確認)  
利用人数 98名
  - ③歳末援護事業(歳末まごころ訪問  
事業)  
利用人数 182名
  - ④ぴんの会  
(独居高齢者支援事業)  
年12回開催  
延べ人数 205名
  - ⑤給食サービス  
年23回配食  
延べ利用者数656名
  - ⑥楽笑会(らくしょうかい)  
下外城田小学校区開催  
参加児童 19名
- 積極的に社会参加できる環境づくり  
(福祉育成・援助活動事業)
- ①元気ですたまき事業  
委員会の運営 委員11名
  - ・あいさつ運動(毎月第3火曜日)  
延べ参加人数 330名
  - ・元気ですたまき推進事業(オリジ

ナル体操)

- ・福祉の標語募集(健康しあわせ委員会・青少年を育てる会)

②地域福祉活動計画の策定

- ・車いす貸出事業 38件

ボランティア活動及び福祉教育の推進(ボランティア活動育成事業)

- ①ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

・ボランティアセンター活動の充実(ボランティア登録者数362名、ボランティア団体への支援13団体、ボランティア団体への助成115,000円/5団体)

- ・ふれあい福祉サービス(ちよこつと有償ボランティア)《登録利用者人数3名、延べ利用回数195回》
- ・イベントボランティア《登録者22名》

②児童生徒の福祉意識の高揚

- ・福祉体験教室の開催
- ・福祉協力校の育成及び活動への助成379,700円(小中学校5校)

③ふくし共育活動への参画

- ・地域福祉座談会
- ・防災ボランティア活動

障がい者の自立と社会参加の促進

(障がい児・者福祉活動事業)

- ・手話うちカフェ 年5回開催(延べ参加人数56名)
- ・クリスマス会の開催

相談・援助事業

- 福祉相談機能の充実強化
- ・なんでも相談 8件
- ・窓口総合相談 22件
- ・貸付相談 10件

福祉サービス利用に関する相談援助事業

- ①日常生活自立支援事業 利用人数 14名
- ②生活困窮者自立支援事業
- ・自立相談支援事業 6名

〈受託事業〉

運営バス事業

- ①研修バス 利用件数 106件
- ②福祉バス 延べ利用人数 72名
- ③元氣バス 登録者数 1,975名 延べ利用人数 20,660名
- ④すまいるバス(介護予防事業参加者への移動支援バス) 延べ利用人数 14名

高齢者等交通安全対策事業

- 免許返納バス利用者 延べ7名

生活支援コーディネーター事業

- ・元気づくり会訪問 38回
- ・地域ケア推進会議への参画
- ・一芸展覧会の開催
- ・出張地域ケア会議の開催

玉城町新型コロナウイルス感染症 思いやりdeプロジェクト業務

- 配達件数 378件

玉城町新型コロナウイルス感染症 自宅待機者生活応援サービス業務

- 配達件数 19件

災害ボランティアセンター事業

- 防災意識の向上を目的とした講座の開催

〈募金活動の推進〉

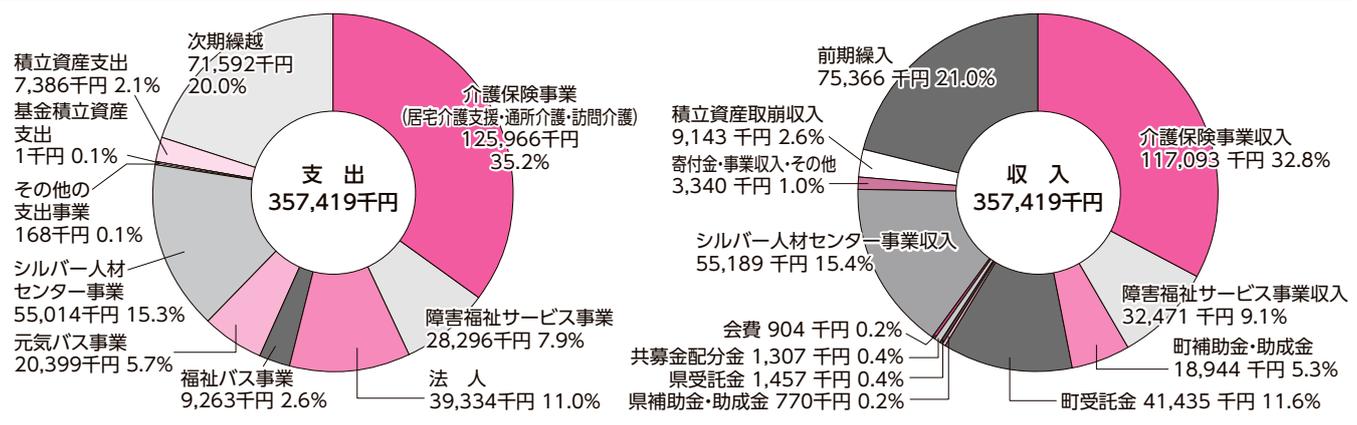
- 日本赤十字社募金(5月) 1,355,400円

- 共同募金と歳末助け合い募金 1,588,780円

〈地域住民からのニーズ事業の実施〉

- シルバー人材センター事業 延べ作業人数 80名

令和4年度 玉城町社会福祉協議会収支決算



## 三重の赤い羽根共同募金 百貨店プロジェクト



「有限会社 桜の里」が百貨店プロジェクトに協賛していただくこととなり5月29日、調印式が行われました。

### 三重の赤い羽根共同募金 百貨店プロジェクトとは？

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、お預かりした寄付金を県内の各地域で地域福祉の推進に役立てています。新たに地域で活動している企業等の皆様に地域のためになる募金百貨店プロジェクトに参加していただくことにより、日常生活と社会貢献をつなぐ「企業×地域住民×共同募金」の新たな関係構築を目指します。



調印式

(左から桜の里代表取締役板谷様、県共同募金会事務局長紀平様、社協西野事務局長)

## 手話体験教室 in 有田小学校

### 手話クラブ

手話っちカフェから、聴覚障がい者の方を含む3名の方が有田小学校の手話クラブを訪問し、手話体験教室を行いました。児童の苗字など簡単な手話の説明をしていただきました。



手話体験教室の様子

児童は手話に触れ、手話を見よう見まねで積極的に学んでいました。手話っちカフェは毎月1回土曜日に、保健福祉会館にて開催しています。(参加費200円、18歳以下は100円) どなたでもご参加いただけます。楽しみながら優しく温かい環境で手話に触れることができます。詳しい日程などは玉城町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。ぜひお気軽にご参加ください。

## 親子で防災体験教室

### in 田丸小学校

田丸小学校で3年生(72名)と保護者を対象に6月27日、防災ボランティアが町防災対策室と協力し、防災体験教室を行いました。親子行事で防災体験を行うのは4年ぶりとなりました。



卵の殻踏み体験

小学校に設置されている防災倉庫の見学、新聞紙でのスリッパづくりや簡易トイレ設置体験など、もしものとき身近なもので作れる便利グッズ作りを行いました。

将来起こることが予想される大地震に備え、防災・減災の意識向上に向けた取り組みを体験できる良い機会となりました。

町内各小・中学校の授業や親子行事などの取り組みの中で防災について検討される際は防災ボランティアをぜひご活用ください。お問い合わせは玉城町社会福祉協議会防災ボランティア担当までお問い合わせください。



簡易トイレ設置体験

## 全国民生委員児童委員連合会 会長表彰

永年、民生委員・児童委員として、地域の福祉向上のために尽くされ退任された方々に対して、全国民生委員児童委員連合会の会長から松田敏己様(栄町3・4区)が表彰されました。



**日本赤十字社  
玉城町分区よりお知らせ  
日赤募金ご協力のお礼**

本年も5月1日から1か月間、全国的に赤十字社会員の募集及び募金活動が実施され、玉城町でも区長様を通じ皆様にご協力頂きました。皆様温かいご支援ご協力のもと、

1,210,800円  
(R5.6.30現在)

募金いただきありがとうございます。なお、ご協力いただいた募金は、日本赤十字社三重県支部を通じて「災害救助活動」や「国際活動」など赤十字の活動資金として活用されます。また町福祉活動への交付も受け、「福祉体験教室」や「社会福祉大会」などの事業費に充てさせていただきます。

また、自治区向けにイベント用のテント及び発電機等の貸し出しも行っていきます。これは日赤交付事業により各市町に配布されたものであり、募金にご協力いただいている自治区を対象とさせていただきます。申請については自治区長からとなりません。地域の集まりなどに活用ください。

**ご寄付いただいた方のご紹介**

JA伊勢坂谷様より4月10日、食料品のご寄付をいただきました。今後、生活困窮者支援や地域福祉活動に役立てていきたいと思っております。  
ご寄付いただきありがとうございます。



左から JA 伊勢 坂谷様、社協 西野事務局長

**福祉・介護の職場体験及び動画視聴 参加者募集**

**【対象となる方】**

- ・福祉・介護の仕事に関心のある方
  - ・これから福祉の職場への就職を考えている方
  - ・福祉関係の資格を有しながら、福祉・介護の仕事に就いていない方など
  - ※学生さんもOKです。
- 福祉の資格・経験は問いません。

**●職場体験**

↳施設を訪問して、実際の仕事を体験

**【体験内容】**

- ・利用者との交流、利用者の介護・介助(車いす・食事・入浴など)
- ・作業補助(配膳・清掃など)

**【体験場所】**

県内福祉施設・事業所  
(高齢者・障がい者・児童)

**【体験回数】**

2～10日間(1日6～8時間)

**【申込期限】**

令和6年2月末まで

※体験場所・日時ご希望により調整します。

※交通費、昼食代などは参加費負担です。

**●動画視聴**

↳動画を観て、福祉施設の1日の仕事を疑似体験

**【動画再生時間】**

1施設あたり約30分  
現在5施設視聴可能

**【動画内容】**

施設紹介、1日の流れ(業務の様子)職員インタビュー

※動画視聴はインターネットに接続したパソコン、タブレット、スマートフォン等が必要です。

※インターネット通信料は参加者負担です。

★下記のフォームよりお申し込みください。



**【お問い合わせ先】**

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会  
三重県福祉人材センター  
職場体験担当

〒514-8552

津市桜橋2丁目131

三重県社会福祉会館2階

TEL059-227-5160

(平日 9:00～17:00)

# 福祉の標語 大募集

元気ですたまき委員会（玉城町社会福祉協議会）では、みんなが安心して元気に生活できる町づくりを目指しています。そこでみんなが「笑顔」になれるような「福祉の標語」を募集します。受賞作品はホームページやイベント等で啓発活動に使用します。

## 募集要領

### 【テーマ】「笑顔(えがお)」

※応募作品は、本人が創作した未発表のもの一点に限ります。

**【募集対象】** 町内在住・在勤の方。年齢性別問いません。

**【応募方法】** 町内公共、商業施設へ応募用紙、応募箱を設置。

その他、インターネット、ホームページでも募集し、郵送またはメール、FAXで応募受付を行います。

住所・名前・年齢・性別・電話番号を明記の上、「標語」「標語への思い」を記載しご応募ください。

右記のGoogle formでもご応募いただけます。



**【応募先】** 〒519-0433

三重県度会郡玉城町勝田4876番地1

社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会（保健福祉会館内）

「福祉の標語」募集係

Fax：0596-58-6916 ✉tamasya@amigo2.ne.jp

**【募集締切】** 令和5年9月30日（土）当日消印有効

**【選考発表】** 厳選な審査の上、優秀作品を決定します。

小学生以下の部、中学生の部、一般の部にわけて審査し、それぞれで表彰します。

入賞者は令和6年2月11日（日・祝）の社会福祉大会で表彰します。（記念品贈呈）

・作品の著作権は主催者に帰属するものとし、作品および氏名は広報やホームページ、インターネットのほか、印刷物などに広く使用します。

・応募の際の個人情報とは適正に管理し、「福祉の標語」募集に関する連絡のために使用させていただきます。  
主催：元気ですたまき委員会（玉城町社会福祉協議会）  
共催：玉城町青少年を育てる会（玉城町教育委員会）  
健康しあわせ委員会（玉城町地域共生室）

**【お問合せ】** 玉城町社会福祉協議会 ☎58-6915



## ご寄付ありがとうございました。(3月～6月)

匿名 様…………… 30,000円  
元気バス募金箱…………… 122,305円

## 身近な社協の相談窓口ご案内

なんでも相談（予約不要）

【日時】毎月10日、30日 13:00～15:00

【場所】玉城町保健福祉会館にて

【相談員】民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

## 玉城町社会福祉協議会の 情報を発信中!!

ホームページ

YouTubeチャンネル

フェイスブック

